機械工学科5年　南浦 宏樹

5年前に奈良高専の機械工学科に入学し、今卒業することを思えば、この5年間はあっという間にすぎたように感じます。1、2年生では実習工場での基礎実習、3年生では自分たちでアイデアを出し合い、試行錯誤した空き缶潰し機の設計および製作、4、5年生での工学実験、そして5年間の勉強の集大成である卒業研究など、この5年間で私たちは様々なことを学び、経験してきました。とくに4、5年生での工学実験と卒業研究では大変悩まされたことが記憶に新しいです。

5年間を振り返るうえで一番の想い出はクラブ活動です。楽しいことやつらいこと、苦しいことを共に笑い、泣き、それらを乗り越えた仲間ができたことは本当に僕の財産です。こんな思いにさせてくれたラグビー、そのラグビーを教えてくれた森先生、そして部員のみんなには本当に感謝しています。全国の決勝で敗けたときも悔しい気持ちよりこのチームに、僕に携わってくれた人達への感謝の気持ちでいっぱいでした。ありがとうございました。

私たちは奈良高専を卒業します。こらからは更に専門知識を深めようと進学する人もいれば親から自立し世の中で働く社会人になろうとする人もいます。皆、それぞれ別れて違う道を歩んでいく中で、この先、様々な困難や苦労などの壁があると思いますが、奈良高専で学んだことを活かして立ち向かっていけると思います。

最後になりますが、今まで生活面や様々なことで支えてくれた両親をはじめ、奈良高専に入り5年間で勉強や研究、進路のことで熱心にご指導して下さった先生方、本当にありがとうございました。そして5Mのみんな、5年間楽しい思い出をありがとう。

機械工学科主任　廣　和樹

5Mの皆さん、卒業おめでとうございます。今までを振り返ってみたとき、様々な想いが各自あることと思いますが、もう約10日もすれば新たなスタートが待っています。新たな人達との出会いがあり、様々な出来事があると思いますが、奈良高専で得た友人や経験をもとに、日々、研鑽され、人との出会いを大事にして、どんなときもプラス思考で乗り越えて欲しいと願っています。（説教じみたことを言ったかもしれません。。。便りがないのはいい知らせ、といいますけど、たまには顔を見せて下さいね。See you again.）

仲良しのクラスメイトと（中央：南浦君）

近畿地区高専体育大会ラグビー部優勝！

電気工学科5年　山中 直輝

私が奈良高専に入学して5年が経ち、卒業の時がきました。この5年間で、入試前の模擬テストでは奈良高専D判定しか出たことがなかった私が、予てより希望していた日本を代表するインフラ系企業に就職できるほどの人間に成長しました。この成長の陰には、私の血の滲むような努力、があったわけではなく、友達、先生方、家族などのたくさんの人の支えがあったからこそ実現できました。

アメリカの起業家Jim Rohn氏のこんな言葉があります。"You are the average of the five people you spend the most time with."この言葉を見たとき、私はそれに当てはまる5人を考えました。出てきた5人は皆、個性があり、社交的で、友達、先輩として、そして人として尊敬できる部分を持っていました。長い時間を過ごした彼らがいなければこれまでの人生も、これからの人生も全く違うものになっていたと思います。だから私は、この感謝の気持ちを忘れずにもっと大きい人間になって恩返ししたいと思っています。そして、いつまでも友達を、お世話になった人達を大切にしていきたいと思います。

電気工学科主任　藤田 直幸

明るく、元気で賑やか、でも、やるときはきっちりやるそんなクラスでしたね。一致団結して取り組んだ高専祭の科展やテスト勉強会などが印象的でした。高専で体験したことは、苦しかったこと、辛かったことも含めて、全てあなただけの貴重な財産です。また、高専で得た友は、一生の友となるでしょう。皆さんが、高専で体験したこと、学んだことを遺憾なく発揮され、活躍されることを期待しています。

クラスメートによる山中君（前列中央）の誕生日会

秋季スポーツ大会で優勝！